

## 2027 横浜 国際園芸博覧会推進ロゴマーク PR 事業 国際園芸博覧会応援デザイン 「キリン一番搾り」と「生茶デカフェ」発売！

横浜市は、旧上瀬谷通信施設において、国際的な園芸文化の普及や花と緑のあふれる暮らし、地域・経済の創造や社会的な課題解決等への貢献を目的とした国際園芸博覧会を2027年に開催する予定です。

この度、「2027 横浜 国際園芸博覧会推進ロゴマーク PR 事業」として、キリンビール株式会社横浜工場（工場長 九鬼 理宏）及び同横浜支社（支社長 安武 直幸）から一番搾り「みんなで2027横浜国際園芸博覧会」を応援しよう！キャンペーン「デザインパック」が10月4日(月)に、また、キリンバレッジ株式会社横浜支社（支社長 佐藤 栄二）から生茶デカフェ 430ml 「2027 横浜国際園芸博覧会」デザインラベルが10月26日(火)に発売されます。

### 山中 竹春 横浜市長コメント

このたび、キリングループ様に2027横浜国際園芸博覧会を応援するデザインパック・デザインラベルを発売していただくことになりました。ここ横浜で創業されたキリングループ様には、日頃より、多岐にわたる分野でご支援を賜っています。心より感謝申し上げます。

このたびのキャンペーンを通じ、ぜひ多くの方に、「幸せを創る明日の風景」をテーマとした横浜国際園芸博覧会について知っていただき、2027年の開催に向けて応援していただきたいと思っております。



(左から佐藤支社長、山中市長、九鬼工場長、安武支社長)

【参考1】国際園芸博覧会については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/engeihaku/top.html>

### 【参考2】2027 横浜 国際園芸博覧会推進ロゴマークについて



2027横浜  
国際園芸博覧会

国際園芸博覧会の国内外へのPRと機運醸成を進め、愛着心や誇りを高めるための推進ロゴマークです。博覧会協会(仮称)による公式ロゴマークが作成されるまでの間、活用していきます。

現在、横浜市は、国際園芸博覧会の全国的な広報PR・機運醸成の取組として推進ロゴマークを活用して国際園芸博覧会と一緒に盛り上げていただく協力者(企業・団体など)を募集しています。ぜひ2027年の国際園芸博覧会のPRにご協力をお願いいたします。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/engeihaku/logopr.html>

### お問合せ先

都市整備局国際園芸博覧会推進課(2027国際園芸博覧会推進委員会 事務局)

担当課長 西原 元 Tel 045-225-8766

※本件は、キリンビール株式会社と同時発表しています。

2021年9月29日

## ～2027 横浜国際園芸博覧会を応援しよう～ **キリン一番搾りと生茶デカフェ国際園芸博覧会応援デザイン発売**

キリンビール株式会社横浜工場（工場長 九鬼 理宏）、及び同横浜支社（支社長 安武 直幸）は10月4日（月）から神奈川県内量販店他にて、一番搾り「みんなで2027横浜国際園芸博覧会を応援しよう！キャンペーン」デザインパックを発売します。

また、キリンバレッジ株式会社横浜支社（支社長 佐藤 栄二）は10月26日（火）から1都3県（東京・神奈川・千葉・埼玉）にて生茶デカフェ430ml「2027横浜国際園芸博覧会」デザインラベルを発売します。

国際園芸博覧会とは、国際園芸家協会（AIPH）に承認を受けて開催される国際的な博覧会で、園芸文化の普及や、花と緑のあふれる暮らし、地域・経済の創造や社会的な課題解決への貢献を目的に開催されます。国際園芸博覧会にはA1、B、C、Dの4つの区分があり、最高ランクA1（※）のものを開催するためには国際園芸家協会（AIPH）だけでなく博覧会国際事務局（BIE）の認定が必要になります。日本では1990年の「国際花と緑の博覧会（花の万博）」がアジアで初めて最高ランクの国際園芸博覧会として大阪で開催され、2019年9月のAIPH総会において2027年に横浜市でA1の国際園芸博覧会を開催することが承認されました。2027年3月から9月の間、横浜市北西部の旧上瀬谷通信施設にて開催されます。

※A1クラスの国際園芸博覧会は国際園芸家協会（AIPH）の承認及び博覧会国際事務局（BIE）の認定を受けて開催される国際的な博覧会。

横浜生まれのキリングroupは創業以来130年以上に渡り、横浜でキリンビールをつくり続けています。このようにつながりの深い横浜で開催される2027横浜国際園芸博覧会への応援を通して、横浜の更なる魅力向上に貢献できるよう活動をおこなってまいります。

山中竹春横浜市長からも下記コメントをいただいています。

「このたび、キリングroup様に2027横浜国際園芸博覧会を応援するデザインパック・デザインラベルを発売していただくことになりました。ここ横浜で創業されたキリングroup様には、日頃より、多岐にわたる分野でご支援を賜っています。心より感謝申し上げます。

このたびのキャンペーンを通じ、ぜひ多くの方に、『幸せを創る明日の風景』をテーマとした横浜国際園芸博覧会について知っていただき、2027年の開催に向けて応援していただきたいと思います。」



（左から 佐藤支社長、山中市長、九鬼工場長、安武支社長）

キリングroupは、自然と人を見つめるものづくりで、「食と健康」の新たなよろこびを広げ、こころ豊かな社会の実現に貢献します。地域や社会との絆を深め共に繁栄することで、より愛される工場となることを目指し、今後も協働活動に取り組んでいきます。

添付資料：商品概要 … 1枚

### （本件お問い合わせ先）

キリンビール株式会社横浜工場 総務広報担当 山本  
住所：神奈川県横浜市鶴見区生麦1-17-1  
TEL：045-503-8255 FAX：045-503-8253

## 一番搾り「みんなで 2027 横浜国際園芸博覧会を応援しよう！キャンペーン」 デザインパック概要

1. 商品名 一番搾り「みんなで 2027 横浜国際園芸博覧会を応援しよう！キャンペーン」デザインパック
  2. 発売地域 神奈川県内量販店他
  3. 発売日 2021年10月4日(月)
  4. 容量／容器 350ml 缶
  5. 価格 オープン価格
  6. 販売予定数 約 7,000 ケース
- ※ キリンビールの紙製容器包装に使用する全ての紙は、FSC®認証紙を 100%採用しています



2021.7 制作



(左から 九鬼工場長、山中市長、安武支社長)

## 生茶デカフェ 430ml 「2027 横浜国際園芸博覧会」デザインラベル概要

1. 商品名 生茶デカフェ 430ml 「2027 横浜国際園芸博覧会」デザインラベル
2. 発売地域 1都3県（東京、神奈川、千葉、埼玉）
3. 発売日 2021年10月26日(火)
4. 容量／容器 430ml ペットボトル
5. 希望小売価格 140 円
6. 販売予定数 約 20,000 ケース

- ※ 生茶デカフェは、妊産婦の方やお子様がいる方も安心して楽しめる、カフェインゼロの緑茶です
- ※ キリンビバレッジの紙製容器包装に使用する全ての紙は、FSC®認証紙を 100%採用しています
- ※ 再生ペット樹脂を 100%使用した“R100 ペットボトル”を採用しています



(左から 山中市長、佐藤支社長)